

業界唯一！楽天証券、台湾株式の取扱開始。NISA 成長投資枠も対象
- 2026 年 12 月開始。世界の半導体供給網を支えるハイテク企業などへの直接投資も可能に -

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、2026 年 12 月より、台湾株式の取扱いを開始することをお知らせします。楽天証券の台湾株式は、NISA 成長投資枠での取引も可能です。なお、台湾株式を提供するのは、業界で楽天証券のみ※となります。



このたび、楽天証券は、お客様の多様なグローバル投資ニーズに応えるべく、2026 年 12 月より、業界で唯一※となる台湾株式の取扱いを開始します。対象銘柄は、TSMC など、台湾市場を代表するハイテク・金融銘柄を中心に、主要な 50 銘柄を予定しています。通常、台湾株式は、1,000 株単位で取引されますが、楽天証券では、単元未満株取引にも対応し、1 株という少額から手軽に台湾企業へ投資できる環境を整えます。また、円貨決済に対応するため、お客様は台湾ドルを事前に準備する必要なく、すぐに取引可能です。さらに、NISA 成長投資枠での取引も可能で、非課税メリットを活かした長期的な資産づくりに、台湾株式を活用できるようになります。これにより、お客様は、世界の半導体供給網を支えるハイテク企業などへの直接投資が可能になり、資産づくり・資産運用の選択肢が拡大します。取扱銘柄などの詳細は、楽天証券ウェブサイトをご覧ください。 <https://r10.to/hg0zx1>

楽天証券はこれまでも、業界で唯一※上海 A 株を取り扱うなど、注目を集める世界の株式市場への投資機会の提供を実現しています。日本市場の約半分の時価総額を有する台湾市場は、近年、AI の急速な発展を追い風に、2026 年 7 月末の加権指数（台湾の主要指数）が、2025 年 7 月比で約 1.8 倍になるなど、急速に成長しており、半導体産業を筆頭に世界経済において重要性が高まっています。このような世界の経済成長を日本の個人が取り込めるよう、高い成長で注目が高まる台湾株式の取扱いを通じ、外国株式を

活用したお客様の資産づくりをサポートします。

楽天証券は、今後も「資産づくりの伴走者」としてお客様の Financial Well-Being を最大化するべく、グローバルな投資機会の拡大と利便性の向上に尽力し、お客様の投資活動・資産づくりに貢献してまいります。

※：主要ネット証券（口座数上位 5 社：SBI 証券、松井証券、マネックス証券、三菱 UFJ e スマート証券、楽天証券（五十音順））で比較（2026 年 8 月 21 日、楽天証券調べ）

以 上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ウェブサイトの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ウェブサイト](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

貸金業登録番号：東京都知事（1）32007 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人資産運用業協会

日本貸金業協会会員 第 006365 号